

2 エッセイ／“おかね”を語る

みっちゃんはハダジンの六代目 女優 羽田美智子



4 インタビュー／扉を開く

西本智実 指揮者

音楽の奥深さを探求し世界を魅了するマエストロ



9 地域の底力——島根県益田市

世代を超えた多様な人のつながりが
地域への思いを培う

16 対談／守・破・創

佐々木裕子 チェンジウェアグループ代表取締役社長 CEO

田村直樹 日本銀行政策委員会 審議委員

悩みながら見つけた新境地 人と組織の変革屋というキャリア



20 FOCUS → BOJ 52 日本銀行国際局 国際連携課の仕事

「国際協調」を支える現場の取り組み

日本銀行のレポートから

24 「経済・物価情勢の展望」（展望レポート）— 2025年10月—

26 「金融システムレポート」— 2025年10月—

32 トピックス

「CBDC フォーラム全体会合（第4回）」を開催（6月）ほか



35 AIR MAIL from Paris

貨幣に刻まれた統治と信頼の物語

表紙のことば

日本銀行長野事務所は、昭和二十年（一九四五）七月十六日に、長野駐在員事務所として長野市に開設されました。長野県内では松本支店に続く拠点開設で、県北部の金融機関の現金手当てや各種手続きの利便性向上が図られました。

表紙の店舗は、長野事務所が開設当初から二四年間にわたり入居した八十二銀行本店の建物です。この建物の新築地鎮祭が執り行われた大正十二年（一九二三）九月一日に関東大震災が発生、東京では多くの建物が倒壊し、大きな被害が出ました。このため、急きよ、建物の設計を見直し、鉄筋コンクリート造りに変更するなどして、翌年竣工しました。

善光寺の表参道に面して立つ重厚な洋風建築は、戦後復興期から高度経済成長期にかけて変わりゆく景観に溶け込み、昭和四十四年（一九六九）に長野市岡田へ本店を移転するまで、市民や参拝客に親しまれました。

「遠くとも一度は詣れ善光寺」

開設八〇周年を迎えた長野事務所は、これからも地域経済の健全な発展に役立てるように努めてまいります。

裏表紙の写真は、八十二銀行所蔵のものです。



表紙・画 北村公司